
丸全昭和運輸、鹿島にケミカルタンク建設

Edited By LogisticsToday On 2010/11/15

丸全昭和運輸は15日、茨城県神栖市に新会社「鹿島タンクターミナル」を設立すると発表した。

丸全昭和運輸によると、茨城県から鹿島臨海工業地帯西部地区の遊休工業地の活用と地域活性化対策として、同社に用地の購入、岸壁の建設、付属施設としてケミカルタンクなどを建設し、物流基地として開発するよう要請があったという。

要請を受けて同社は、県の全面協力で、界面活性剤メーカーを中心とする顧客ニーズに対応したストレージタンクの活用、小分け充填、パイプラインによる各工場への原料供給のほか、立地条件を活かした一般企業向けの”ケミカルタンクターミナル”としても対応できる、「パブリック的な物流ターミナル」を運営することにしたもの。

鹿島タンクターミナルは、今月下旬に会社創立総会を行い、2012年10月の開業を目指す。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/6618>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.